



エコリーフ
タイプⅢ環境宣言 (EPD)
登録番号： JR-AX-23006E-A

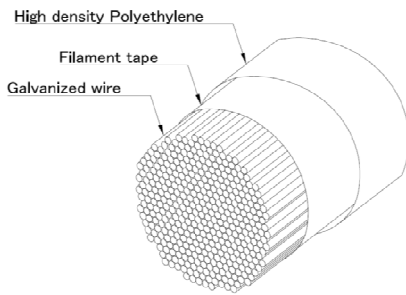
SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

TOKYO ROPE MFG. CO., LTD.
東京製綱株式会社



工場にてめっき鋼線を束ね、高密度ポリエチレンで表面を被覆し、被覆平行線ケーブルが出来上がる。



被覆平行線ケーブル (NEW PWS) Parallel Wire Cable with HDPE sheathing



被覆平行線ケーブル (NEW PWS)

算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階 (原材料調達、原材料の輸送、製品の製造) 及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト 土浦工場

主要仕様・諸言

規格 JIS G3571、JSS II

ISO 19203、ISO 19427

めっき線径 5mm (最小4.5mm)

~7mm (最大7.5mm)

ケーブル構成めっき線本数 19~499本

形式 コイル

登録番号

JR-AX-23006E-A

適用PCR番号

PA-180000-AX-05

PCR名

建設用鉄鋼二次加工製品 (中間財)

公開日

2023年9月19日

検証合格日

2024年4月15日

検証方式

個品別検証方式

検証番号

JV-AX-24004

検証有効期間

2029年4月14日

PCRレビューの実施

認定日等 2023年 5月 10日

委員長 松野 泰也

千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 阪元 勇輝

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

東京製綱株式会社ホームページお問い合わせフォームより tokyorope.co.jp

登録番号： JR-AX-23006E-A



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AX-23006E-A

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

KANDA SQUARE GATE

<https://ecoleaf-label.jp>

① ライフサイクル影響評価結果

| 影響領域 | 合計+間接影響※1 | 合計※2 | 単位 |
|-------------------------|-----------|-------|-------------------------------------|
| 気候変動 IPCC 2013 GWP 100a | 2600 | 3900 | kg-CO ₂ eq |
| 酸性化 | 0.50 | 2.50 | kg-SO ₂ eq |
| 富栄養化 | -0.0057 | 0.018 | kg-PO ₄ ³⁻ eq |

※1:A1~A3およびDの合計 ※2:A1~A3の合計

| 内訳 | 項目 | 単位 | 合計 | 【A1】 原材料調達 | 【A2】 原材料の輸送 | 【A3】 製品の製造 | 【D】 間接影響 |
|-------------------------|----|-------------------------------------|---------|------------|-------------|------------|----------|
| 気候変動 IPCC 2013 GWP 100a | | kg-CO ₂ eq | 3.9E+03 | 2.5E+03 | 1.1E+01 | 1.3E+03 | -1.3E+03 |
| オゾン層破壊 | | kg-CFC-11eq | 4.1E-04 | 1.5E-07 | 9.1E-11 | 4.1E-04 | -2.4E-07 |
| 酸性化 | | kg-SO ₂ eq | 2.5E+00 | 1.6E+00 | 2.9E-02 | 8.8E-01 | -2.0E+00 |
| 光化学オキシダント | | kg-C ₂ H ₄ eq | 4.4E-02 | 1.7E-02 | 5.2E-05 | 2.6E-02 | -2.8E-01 |
| 富栄養化 | | kg-PO ₄ ³⁻ eq | 1.8E-02 | 1.8E-02 | 7.7E-14 | 1.0E-04 | -2.4E-02 |

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

| 項目 | | 単位 |
|------------|----------|----------------|
| 非再生可能資源 | 9.4E+02 | kg |
| 非再生可能エネルギー | 4.7E+04 | MJ |
| 再生可能資源 | 1.2E+03 | kg |
| 再生可能エネルギー | -3.8E+02 | MJ |
| 淡水の消費 | 3.7E+00 | m ³ |

③ 材料及び物質に関する構成成分

| 材料・物質 (使用部分) | | 単位 |
|----------------|--------|----|
| Fe | ≥83.0 | % |
| C | ≤1.00 | % |
| Si | ≤3.00 | % |
| Mn | ≤3.00 | % |
| P | ≤0.050 | % |
| S | ≤0.050 | % |
| Zn | ≤2.50 | % |
| Al | ≤0.13 | % |
| 高密度ポリエチレン (被覆) | ≤10 | % |

④ 廃棄物関連情報

| 項目 | | 単位 |
|-------|---------|----|
| 有害廃棄物 | 0.0E+00 | kg |
| 無害廃棄物 | 7.0E+00 | kg |

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AX-23006E-A

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

KANDA SQUARE GATE

<https://ecoleaf-label.jp>

⑤ 算定結果に関する追加情報

- 1)原料として、エコリーフとして公開され原単位登録されている日本製鉄株式会社の線材 (JR-AJ-21009E-A) を使用し、JR-AJ-21009E-Aの原単位登録データを使用している。
- 2)被覆平行線ケーブルは二次加工品であり、鋼スクラップは使用しないので原料の「線材」の間接影響効果のみを評価した。
本宣言では、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記①ライフサイクル影響評価結果内訳表の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。
計算に使用したリサイクル率は93.0% (計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ (出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会) を使用)
- 3)輸送に関しては、日本製鉄東日本製鉄所 君津地区ー東京製綱土浦工場のトラック輸送の距離をGoogleMap等の地図ソフトで計測して用いた。
- 4)本宣言における③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が83%以下になることはなく、他構成成分の比率が調整される。
- 5)一次データは、2018～2020年の内の1年間の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

⑥-1.その他の環境関連情報

主にISO14001認定工場で生産している。

(認定機関:日本検査キューエイ株式会社 登録番号:E1781)

⑥-2.有害物質に関する情報

| 項目 | CAS No. | 法令等 |
|------|-----------|------------|
| マンガン | 7439-96-5 | 労働安全衛生法施行令 |
| 銅 | 7440-50-8 | 労働安全衛生法施行令 |

⑦ 使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位 (スクラップ LCI) は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧ 備考

変更日：2024年4月19日 母材である線材(日本製鉄)の原単位を修正。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)

登録番号：JR-AX-23006E-A